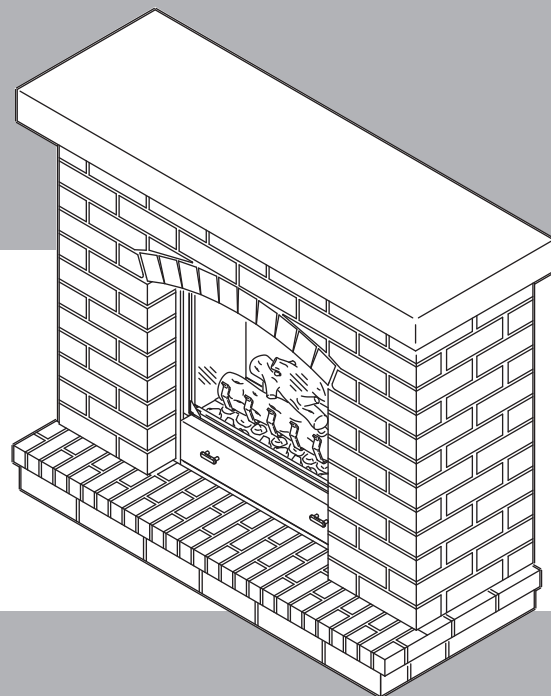


暖炉風 ガス温風暖房機

品名 暖炉ユニットDANROX520



取扱説明書 保証書付

このたびは暖炉風ガス温風暖房機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書の28ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。
- 本書を紛失された場合は、お買い上げの販売店でお求めください。

目次

■お使いになる前に

- 安全に正しくお使いいただくために…………… 1
- 特に注意していただきたいこと…………… 2

■暖炉風ガス温風暖房機の概要と設置

- 機能と特長…………… 9
- 各部の名称とはたらき…………… 10
- 機器の設置及び確認…………… 12

■快適にお使いいただくために

- 操作のしかた…………… 13
- 日常の点検とお手入れ…………… 17

■困ったときには

- 故障かな？と思ったら…………… 21
- 安全装置の作動したときの処置…………… 23
- アフターサービスについて…………… 25
- 長期間使用しない場合…………… 25

■主な仕様

- 仕様・寸法図…………… 26
- 保証書…………… 28

安全に正しくお使いいただくために

- この取扱説明書では、誤った取扱による危害・損害の程度を表示しています。
表示の意味は次のようになっています。重要な内容ですので必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示を示しています。内容を良く理解して正しくお使いください。



一般的な危険・警告・注意



発火注意



高温注意



回転物注意



一般的な禁止



火気禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止



必ず行う



電源プラグを抜け

特に注意していただきたいこと

⚠ 危険

ガス漏れ時の処置



火気禁止

●ガス漏れに気付いたときはもよりのガス事業者(供給業者)の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具(換気扇・その他)のスイッチの入切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。

★炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

(1)すぐ使用をやめ、ガス栓を閉じる。

また、メーターのガス栓も閉める。

(2)窓や戸を開けガスを外へ出す。

(3)もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。

使用をやめガス栓を閉じる



窓を開ける



必ず行う



もよりのガス事業者
(供給業者)に連絡する



禁止



火気禁止



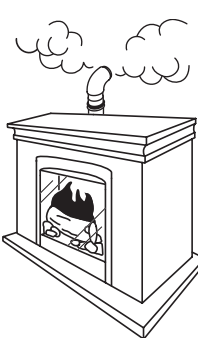
室内排気厳禁

●室内に排気を放出しない。

★異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。



禁止



⚠ 警告

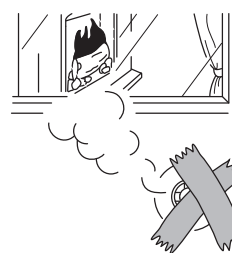
排気トップの位置をずらさない

●排気トップをふさいだり位置をずらして排気管がはずれないようにしてください。

★排気ガスが室内に漏れると、一酸化炭素中毒の原因になります。



禁止



特に注意していただきたいこと



警告

使用ガスおよび使用電源について

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)を確認する。
 - 特に転居した場合は必ずガスの種類、電源の種類が一致しているかどうか確認する。
- ★表示のガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり爆発着火や機器が故障する場合があります。
- ※わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。
- ※銘板の貼付位置は10ページ各部の名称とはたらきを参照して下さい。

ガス接続

- この機器はねじ接続です。接続は配管技能者が行なう必要がありますのでお買い上げの販売店に依頼してください。

周囲の防火処置

- 可燃性(家具や壁・棚など)の部分から十分離して使用する。
- 機器開口部前方60cm以内に可燃性の物を置かない。

火災予防



発火注意

- 機器の上や周囲には燃えやすい物を置かない。
 - 可燃物(家具、カーテン、洗濯物等)を機器に近づけない。
- ★火災の原因になります。
- 機器や排気トップの周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用したりしない。
- ★引火して火災のおそれがあります。
- 温風吹出し口、空気吸込口の前に物を置いたり紙、布、異物などを入れたりしてふさがない。
- ★温風温度が高くなり火災やじゅうたん・床面の変色やひび割れの原因になります。
- 運転したままの外出や就寝は絶対しない。
- ★火災の原因になります。

スプレー缶厳禁

- 機器の周囲や上、温風吹出し口前方、排気トップの周辺で、スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを使用したり放置しない。
- ★熱で缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



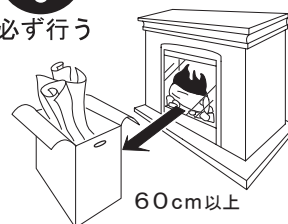
ガス種
電源の確認

(例) 銘板

DU520	型式名
都市ガス用	ガス種
12A 4.88kW	
13A 5.23kW	
PS E 株式会社 世田谷製作所	電源
定格電圧 AC100V	
定格周波数 50/60Hz	
定格消費電力 110W	
※※※※※※※※※※※※※※※※	製造年月
株式会社 世田谷製作所	



必ず行う



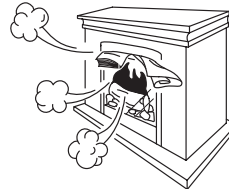
60cm以上



禁止



禁止



禁止



特に注意していただきたいこと

警告

低温やけどに注意

- 温風の直接あたる場所で就寝しない。
 - ★低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。
 - 温風を長時間直接体にあてない。
 - ★低温やけどや体調悪化や健康障害の原因になります。
- ※特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意する事が必要です。
- 1) 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
 - 2) 疲労の激しいとき・お酒や睡眠薬を飲まれた方
 - 3) 皮膚や皮膚感覚の弱い方など



異常時の処置

- 点火しない場合、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
- ①「故障かなと思ったら」(21ページ)に従い点検する。
- ② ①の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。
- 地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止しガス栓を閉じる。



ガス栓を閉じる

分解禁止

- 修理・改造は高度な専門知識が必要です。
- お客様ご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。
- ★異常作動して故障や事故の原因となります。



耐熱ガラスについて

- 耐熱ガラスが、破損した状態では絶対に使用しない。
- ★不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。
- 耐熱ガラスは割れ物ですので十分に注意が必要です。
- ※小さなお子様がいるご家庭では割らないよう特に注意してください。
- ★ガラスが割れてけがをするおそれがあります。



特に注意していただきたいこと



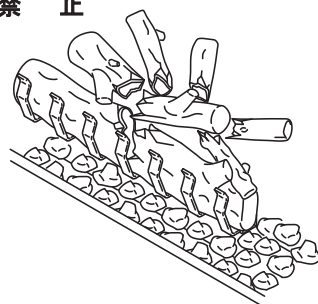
警告

擬木について

- 擬木が割れた状態では使用しない。
- 擬木は決められた組み方以外では使用しない。
- 決められた擬木以外の他の擬木(他の物)をセットしない。
★不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。
- ※擬木が破損したときは使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。



禁止



電気事故防止

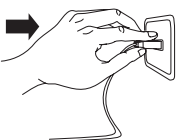
- 電源コードを切断して延長はしない。
★感電や火災の原因になります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
★差し込みが不完全な場合、感電、発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。
★電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 傷んだ電源プラグ・緩んだコンセントは使わない。
★感電・発熱による火災の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない。
★たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
★感電の原因になります。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
★傷んだまま使うと、感電、ショート・火災の原因になります。
※電源コード・電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。



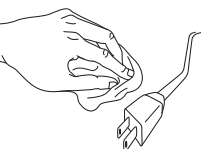
禁止



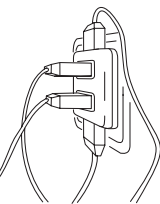
必ず行う



必ず行う



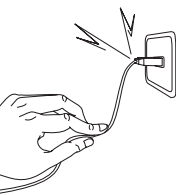
禁止



ぬれて禁止



禁止



特に注意していただきたいこと



注意

回転物注意



回転物注意

- 機器のフタを開け内部に手や棒などをいれたりしない。
- ★ファンが高速で回転してますのでけがをするおそれがあります。

使用上の注意

- 棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない。
- ★落下物によっては火災のおそれがあります。
- 電源プラグの抜き差しによる運転・停止はしない。
- ★機器の過熱、故障のもとになります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く。
- ★コードをひっぱると、コードが破損し感電・ショート・火災の原因になります。
- 小さいお子様が遊んだり、いたずらしないように注意する。
- ★思わぬ事故につながるおそれがあります。
- スプレーや化学薬品を使用する場所で使わない。
- ★フロンガスや塩化系溶剤は腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

やけどに注意



高温注意

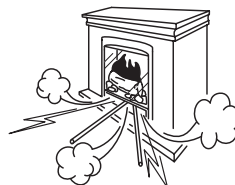
- 機器本体に乗らない。
- ★けがややけど、機器変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。
- 使用中や使用後しばらくは機器(特に耐熱ガラス)、排気トップが高温になっているので手を触れない。
- ★やけどのおそれがあります。
- ※特に小さなお子様がいるご家庭では注意してください。
- 機器の上に花瓶、水槽などを載せない。
- ★水がこぼれて消火したり、落下してやけどのおそれがあります。

けがに注意

- 温風吹出し口や空気吸込口などに指を入れない。
- ★端面などでけがをするおそれがあります。



禁止



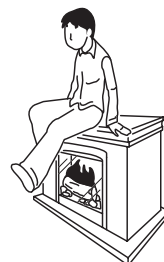
禁止



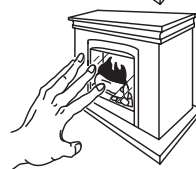
禁止



禁止



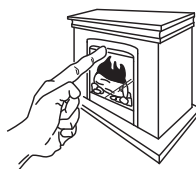
接触禁止



禁止



禁止



特に注意していただきたいこと



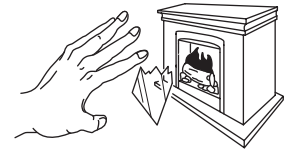
注意

耐熱ガラスについて

- 耐熱ガラスには物を当てたり強く押ししたりしないよう十分注意する。
- ※特に小さなお子様がいるご家庭では割らないよう注意してください。
また日常の点検とお手入れ時に十分注意して扱ってください。
- ★ガラスが割れてけがをするおそれがあります。



注意する



点火 消火の確認

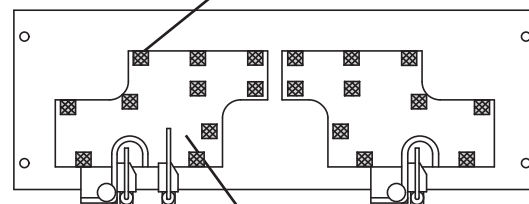
- 使用時の点火、使用後の消火を確認する。

炎色剤について

- 炎色剤は12個以上使用しない。
- ★不完全燃焼の原因になります。
- 炎色剤はこの機器専用品を使用し他のものを使用しない。
- 炎色剤はアルカリ性ですので、バーナー燃焼部にセットするときは乾いた手で行い、セットが終わったら必ず手を洗う。
- 炎色剤があやまって、目、鼻、口に触れた場合は、すみやかに水で洗い流す。
- 万一飲み込んだ場合は、水を飲むなどの処置をし医師に相談する。
- お子様の手のとどかない所に保存する。
- 直射日光をさけ、湿気の少ない涼しい所に保存する。



禁止



炎色剤は12個以上使用しない。

バーナー燃焼部

おき炭について

- おき炭はこの機器専用品を使用し、他のものを使用しない。

特に注意していただきたいこと

お願い

電源接続

- 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認して、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

家庭用製品

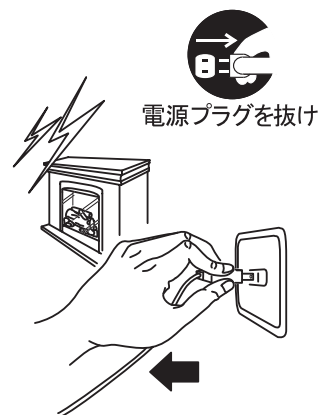
- この製品は家庭用ですので業務用の用途で使用すると機器の寿命が著しく短くなります。

雷時の注意

- 雷が鳴りはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

★雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

※雷がやんだ後は、電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にしてご使用ください。



シリコンの入ったものを使わない

- 近くで枝毛コート剤などシリコンの入ったスプレー等を使わないでください。

機能と特長

炎のインテリアとして、モダンな空間を演出。
ワンタッチで赤い炎がゆらぐ暖炉風ガス温風暖房機です。

簡単操作

点火・消火は運転スイッチの操作だけで簡単に行えます。

FEタイプ

排気ガスを屋外へ排出する強制排気式ですからお部屋の空気を汚しません。

赤い炎のガス暖炉

炎色剤により暖炉のイメージそのままの赤い炎が揺らぎます。

温風暖房

ファンにより温風吹出し口から温風を出しますので、お部屋を足元から暖めます。

おき火ランプ付

おき火が燃えているふんい気をつくるおき火ランプ装置付です。

安全装置付

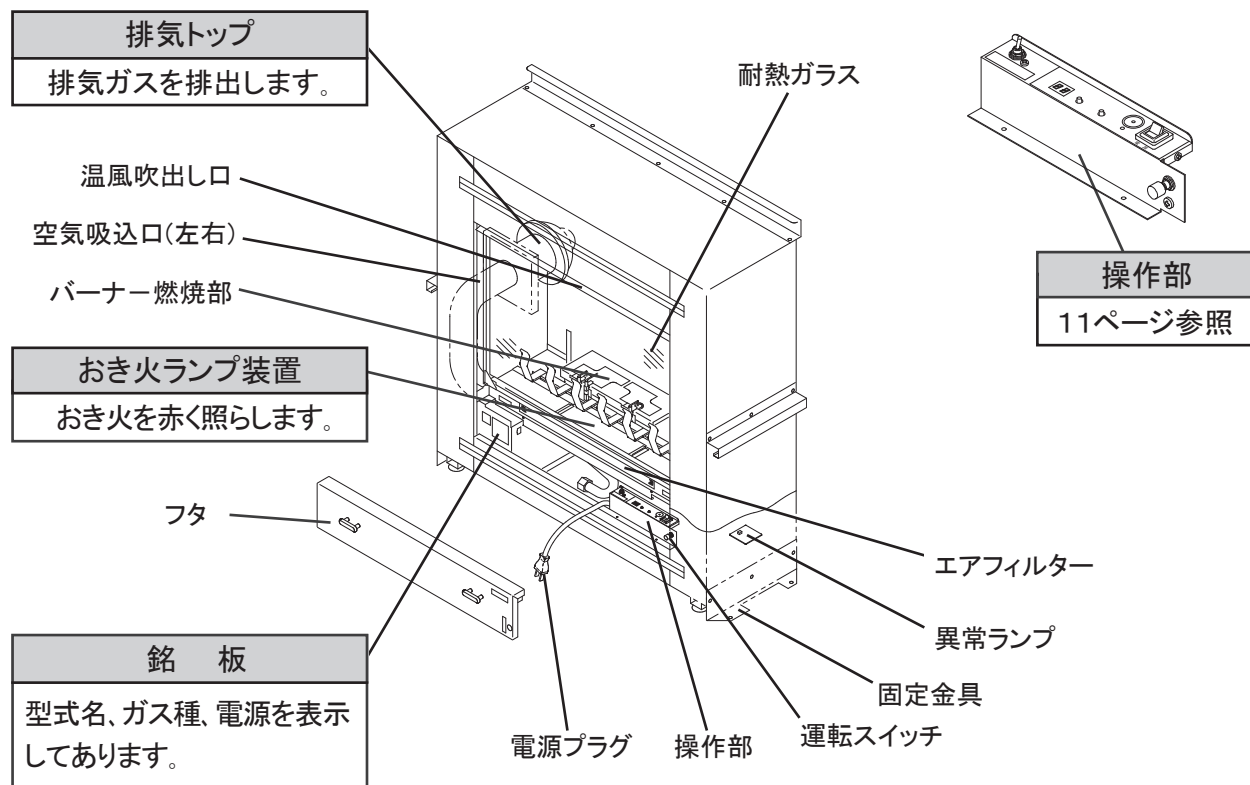
立消え安全装置を始め過熱防止装置などの安全装置が、万一のときガスを止めます。

切タイマー機能付

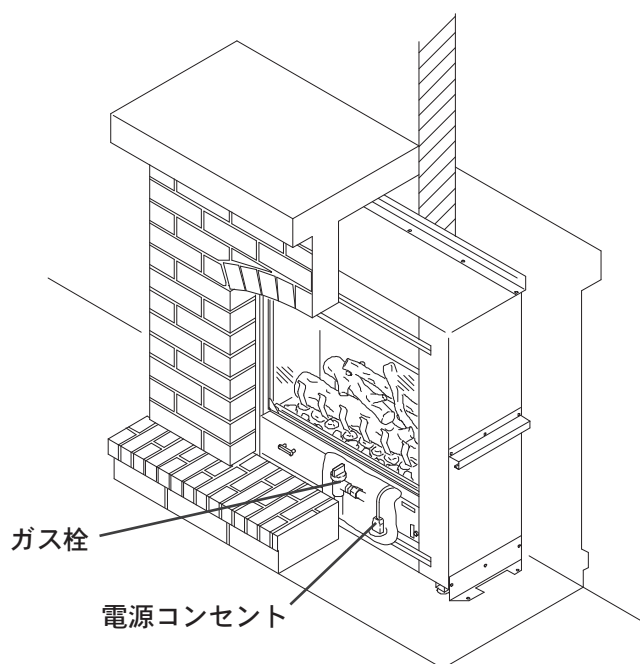
消し忘れがないようにあらかじめ運転時間を設定します。

各部の名称とはたらき

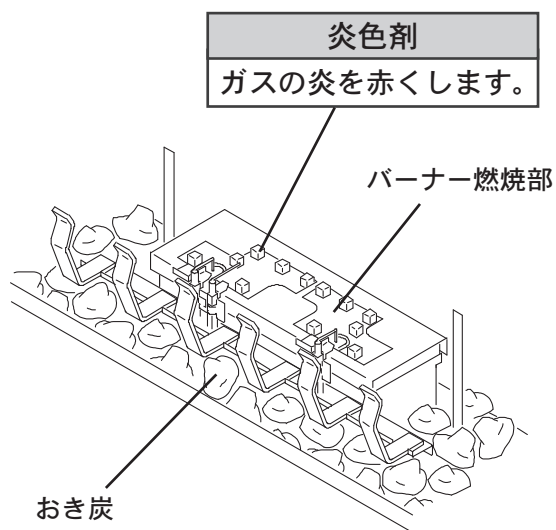
■ 機器本体



■ 設置例図

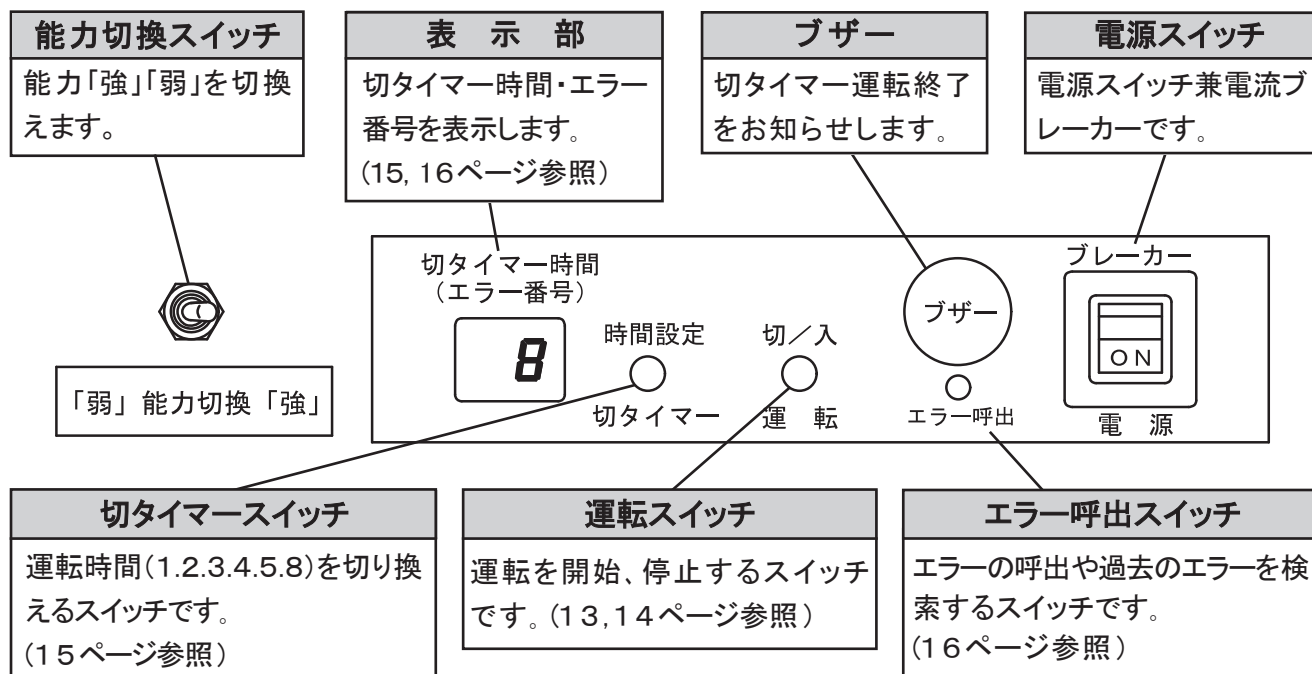


■ バーナー燃焼部

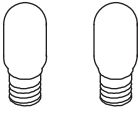
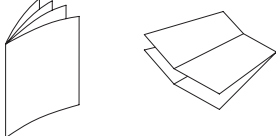


各部の名称とはたらき

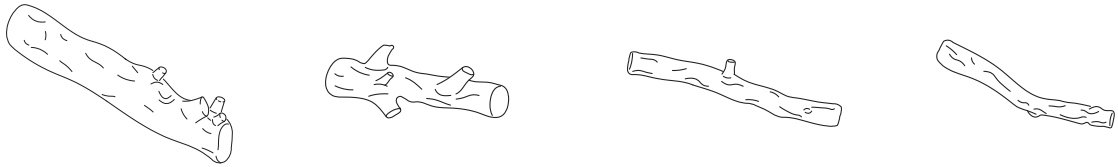
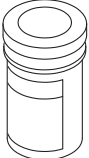
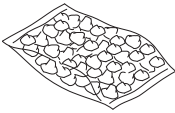
■ 操作部



■ 付属部品

おき火用ランプ(20ページ参照)	説明書
交換用ランプです。…2ヶ 	取扱説明書(保証書付) 設置工事説明書 

■ 工事の時セットされる付属品

擬木 (19ページ)	
 擬木A 擬木B 擬木C 擬木D	
炎色剤 (20ページ)	おき炭 (19ページ)
ガスの炎を赤くします。  炎色剤…12個入  ケース	

機器の設置及び確認

特に注意していただきたいことも良くお読みのうえご確認ください。



警告

機器の設置

- 機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置してご使用ください。

機器の状態

- 擬木、炎色剤、耐熱ガラス等、各部品が正しくセットされていることを確かめてから使用する。

排気管、排気トップ周辺の状態

- 排気管のずれ、排気トップのふさぎ、外れがない事を確認してから使用する。
 - ★ 排気ガスが漏れ一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 排気トップの周辺に積雪、つららなどがないようにする。
 - ★ 積雪で覆われたり、つららの落下で破損したりして排気が十分に排出できなくなると機器の故障の原因になります。

お願い

温風吹出し口、排気トップ周辺の状態

- 温風吹出し口の前方や、排気トップ(排気口)の近くには、植木鉢やペットなどをおかない。
 - ★ 温風や排気ガスにより枯れたり病気の原因になる場合があります。

操作のしかた

暖炉風ガス温風暖房機の使い方です。

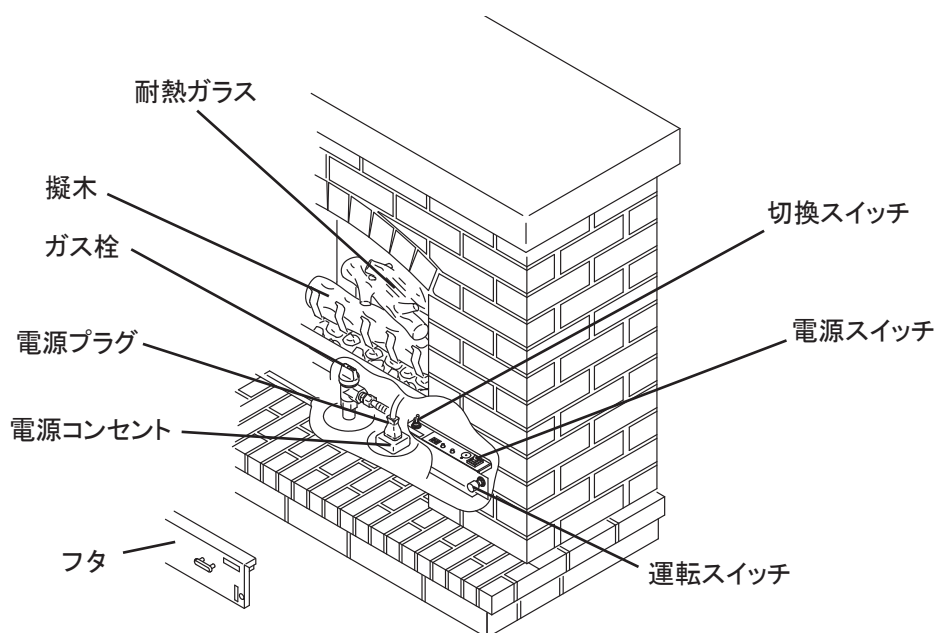
お使いになるときは「特に注意していただきたいこと」もあわせてお読みください。

■ 初めてお使いになるときは、まず・・・

- 「炎色剤」「おき炭」「擬木」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされているか確認してください。
(18～20ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。)

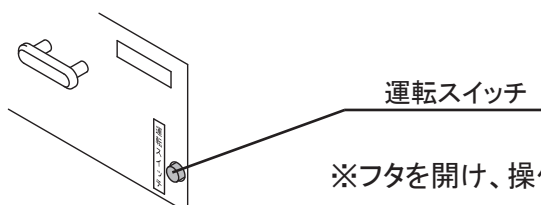
準備と確認

- (1) フタを開けます。(フタは手前に引くと開きます。)
- (2) 操作部の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認のうえ、機器のガス栓を全開にします。
- (3) 機器本体操作部の電源スイッチを「ON」にします。「表示部」に切タイマー設定時間が表示されます。
- (4) 切タイマーをお好みの時間に設定します。
(15ページの切タイマーについてを参照してください。)
- (5) フタを閉じます。



■ 点火のしかた

- 運転スイッチを押します。



※フタを開け、操作部の運転スイッチでも点火できます。

- おき火ランプがつきおき火ランプが赤く光ります。
- スパーク音がして点火します。
- 約5分ぐらいで対流ファンが回転し温風がでます。

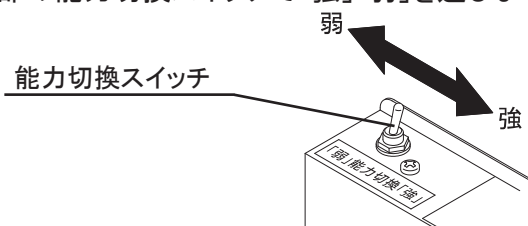
操作のしかた

お願い

- 初めてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、点火操作をしても1回の操作では点火しない場合があります。これはガス配管内に空気があるためですので、点火操作を数回繰り返してください。
- 初めてご使用になるとき、温風吹出し口から煙が出たり、臭いがすることがあります。これは機器内部に付着した油や耐熱塗料などが焼けるためで、まもなくなくなりますのでお部屋の換気を行ないながら、そのままご使用ください。
- 点火直後に耐熱ガラスがくもる場合がありますが、しばらくすると消えますのでそのままご使用ください。

■ 能力切換

- 操作部の能力切換スイッチで「強」「弱」を選びます。



- 能力「弱」は炎の大きさが小さくなり、よく見えない場合があります。

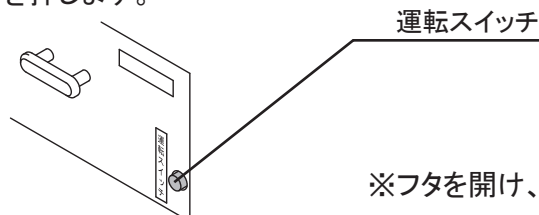
お願い

- ガス栓での火力調節はしないでください。

★不完全燃焼の原因になります。

■ 消火のしかた

- 運転スイッチを押します。



※フタを開け、操作部の運転スイッチでも消火できます。

- おき火ランプが消え、消火します。
- 消火後、機器内の温度を下げるため対流ファンが回転し続けて数分後自動的に停止します。

操作のしかた

お願い

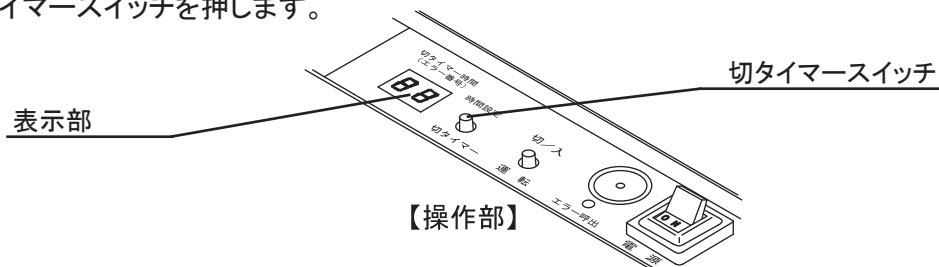
- 消火後、対流ファンが回転しているときは電源スイッチを切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。
 - ★機器が過熱され故障の原因や、機器の寿命を縮める恐れがあります。
- 消火するときは必ず運転スイッチの操作で行ってください。電源スイッチを切ったり、電源プラグを抜いたり、ガス栓を閉めたりして消火しないでください。
 - ★機器が過熱され故障の原因や、機器の寿命を縮める恐れがあります。

■ 切タイマーについて

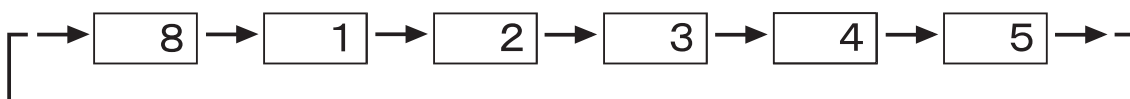
- この機器は一定時間運転(燃焼)すると自動的に消火する切タイマー機能を持っています。

1. 切タイマー設定

- 切タイマースイッチを押します。



- スイッチを押すごとに設定時間が切り換わります。お好みに合わせ切タイマー時間を設定します。



- 「1・2・3・4・5・8」時間の6通りの設定が可能です。
 - ※初期設定は8時間です。電源投入時、表示部に「8」を表示します。
- 設定時間の変更は点火前に行ってください。運転中(燃焼中)は変更できません。
 - ※運転中は変更しようとしても、ブザーが鳴り変更できません。

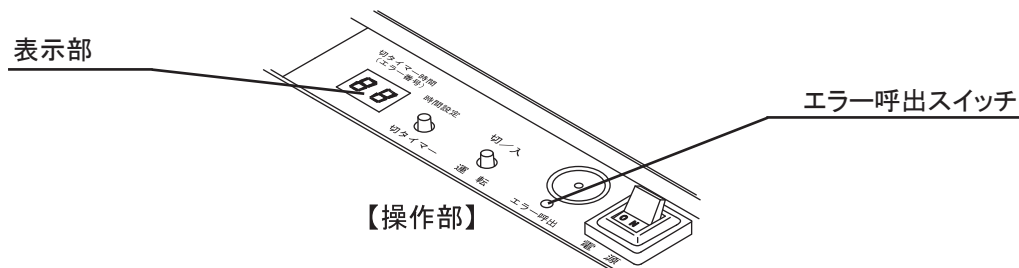
2. 切タイマー作動

- 運転中(燃焼中)に消火する3分前より1分毎に3回ブザーが鳴り、消火の予告をします。
- 設定時間が経過すると自動的に消火し、表示部に「UP」と点滅表示されます。
 - ※表示部には消火するまで設定時間が表示されたままです。時間と共に減算はされません。
- 表示部に「UP」の点滅表示中に運転スイッチを押すと、表示が切タイマー設置時間に切り換わり、運転操作が可能になります。

操作のしかた

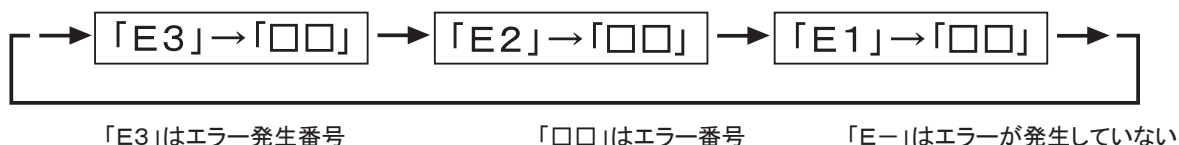
■ エラー番号の呼出しかた

- 運転停止中にエラー呼出スイッチを押します。
※スイッチは穴の内部にあります。つまようじなどの先が細い棒で押してください。



- スwitchを押すと表示部にエラー番号が表示されます。
- エラー番号については24ページの「安全装置が作動したときの処置」を参照ください。
- スwitchを押し続けると新しいエラーから順に表示が切り換ります。

(例: エラーが3個記録されている場合)



- エラーの記憶は最大9個です。10個以降のエラーは古いエラーが削除され、新しいエラーを順次記憶していきます。
- エラー表示はスイッチを離すと数秒で切タイマー時間表示に戻ります。

■ 停電について

- 停電中は使用できません。
- 運転中に停電すると復電(再通電)時に表示部に「00」と点滅表示されます。
※「00」点滅表示は運転中に停電したことのお知らせです。故障ではありません。
- 表示部「00」の点滅表示中に運転スイッチを押すと、表示が切タイマー時間表示に切り換え、運転操作が可能になります。
※停電後に使用するときには安全装置が作動し点火しない場合がありますので、そのときは機器が冷えるのをまってから点火操作をおこなってください。



注意

- 使用中停電した場合は、対流ファンが止まるため、耐熱ガラスや温風吹出し口が高温になりますので機器が冷めるまで触らない。

★やけどの原因になります。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。

故障または破損したと思われる場合は、使用しないでお買い上げになった販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご相談ください。お客様ご自身での修理は絶対にしないでください。



注意

- 故障または破損したと思われるときは、使用しない。
- 故障したときはお買い上げになった販売店またはもよりのガス事業者(供給業者)に相談する。
お客様自身での修理は絶対にしない。
- 点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、(電源プラグを抜き)機器が冷えてから行う。
- お手入れが必要なところ以外は絶対に分解しない。
- お手入れの際、まわりの部品で指先などにけがをしないよう十分注意する。

■ 点検のポイント

- 電源コードが傷ついたり電源プラグにほこりがたまっていますか？
- 「おき炭」「炎色剤」「擬木」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされていますか？
- 機器のまわりや、温風吹出し口の近くに燃えやすいものはありますか？
- 温風吹出し口、空気吸込口が異物などでふさがれていませんか？
- 排気トップがふさがれたり、燃えやすい物がそばにありますか？

■ 温風吹出し口・空気吸込口のお手入れ

- 温風吹出し口、空気吸込口等にほこりがたまっている状態での使用は、故障の原因となる場合があります。月一回程度を目安に掃除機等で清掃してください。
- ★シーズンオフなど長期間使用しなかったときなど使い初めに掃除してください。
- 清掃が終わったら、フタをもとどおりに取付けてください。

日常の点検とお手入れ

■ 外装・耐熱ガラスのお手入れ

- 機器本体は柔らかい布をぬるま湯にひたし、よくしぼってからふきます。
- 耐熱ガラスの内側が白く汚れたときは、耐熱ガラスを柔らかい布をぬるま湯にひたし、よくしぼってからふきます。ひどい汚れは磨き粉等を付けふき取ってください。
(長時間使用しますと、耐熱ガラスの内側が白くなります。)

※お手入れの際は、機器本体及び耐熱ガラスが冷めてから行なってください。

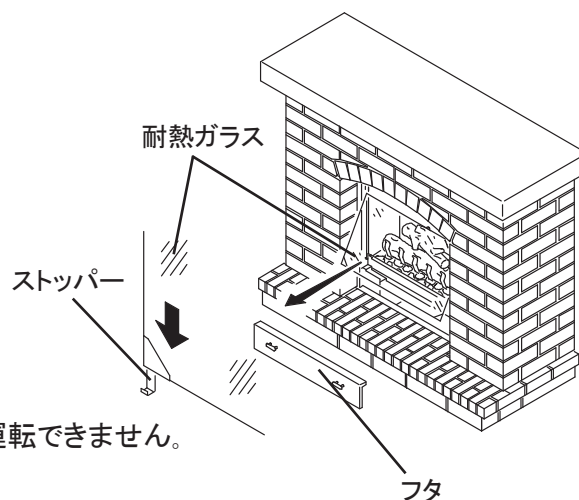
1. 耐熱ガラスの外しかた

- フタを手前に引き外します。
- 耐熱ガラスを上を持ち上げストッパーから外します。
- 耐熱ガラス下部を手前に引き、斜めに抜きます。

2. 耐熱ガラスの取付けかた

- 外しかたの逆の手順で取り付けてください。

※耐熱ガラスをセットしないと安全装置が作動し運転できません。



⚠ 注意

- 外装のお手入れにはベンジン・シンナーなどの揮発性のものは絶対に使用しない。
★ 塗装を傷め変色の原因になります。
- 耐熱ガラスは割れ物です、取扱には十分注意する。

⚠ 警告

- 耐熱ガラスが破損した状態では絶対に使用しない。
★ 不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

日常の点検とお手入れ

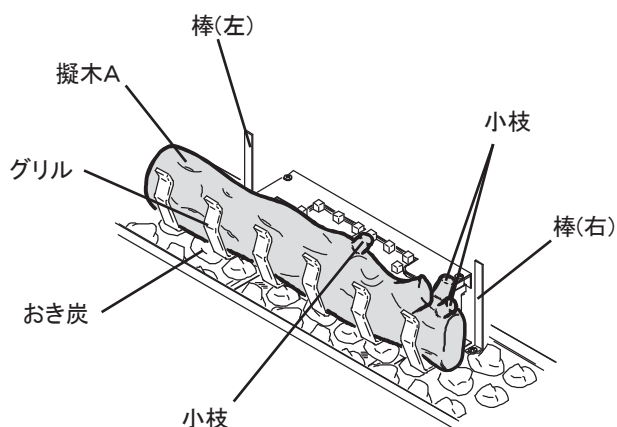
■ 内装のお手入れ

- 擬木、バーナー燃烧部などに、ほこりや白い粉がたまったときは、掃除機などでよく掃除します。
- 内装のお手入れ終了後は、必ず擬木、耐熱ガラスを正しくセットしてください。

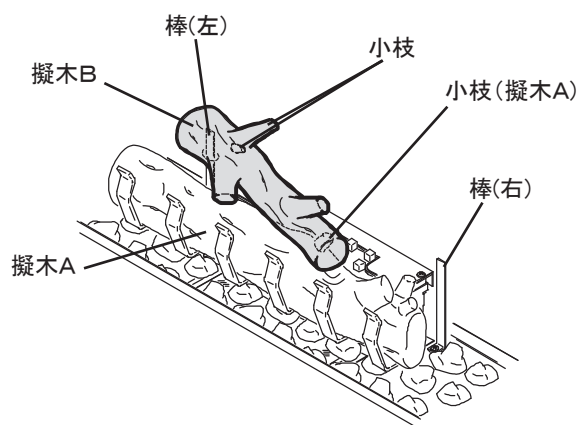
■ 擬木のセット方法

- 擬木A・B・C・Dを下図の順番に静かにセットしてください。
- ※「特に注意していただきたいこと」、擬木について(5ページ)の項も参照ください。

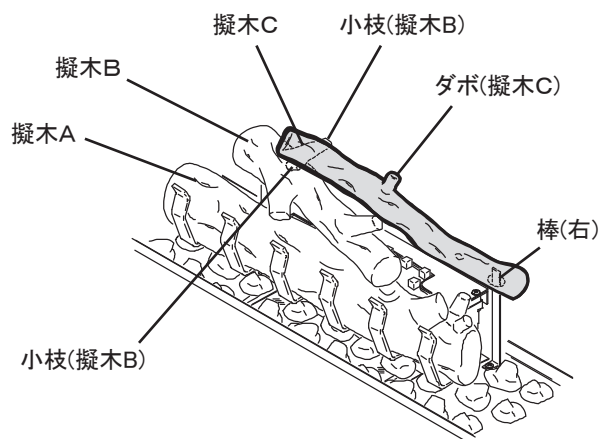
(1) 擬木Aをグリルの上に乗せてください。



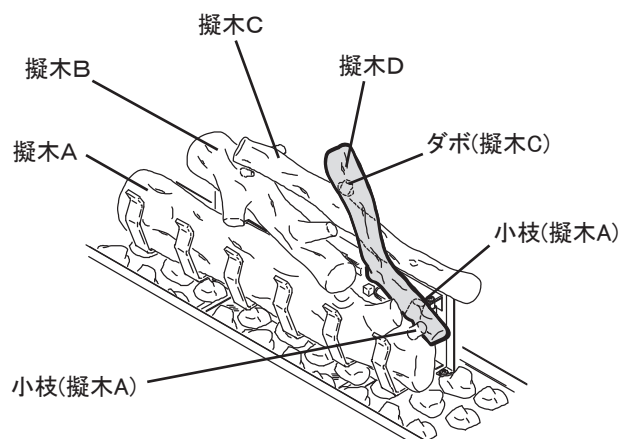
(2) 擬木Bの穴を棒(左)に差し込み、反対側を擬木Aの小枝の横に乗せてください。



(3) 擬木Cの穴を棒(右)に差し込み、反対側を擬木Bの小枝と小枝の間に乗せてください。



(4) 擬木Dの穴を擬木Cのダボに差し込み、反対側を擬木Aの小枝と小枝の間に乗せてください。



日常の点検とお手入れ

■ 炎色剤の交換

●使用中に炎の赤色がうすくなったときや、暖房シーズン初めには炎色剤を新品に交換してください。

● 炎色剤のお求めは、お買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。

(1) フタを手前に引き、フタを開けます。

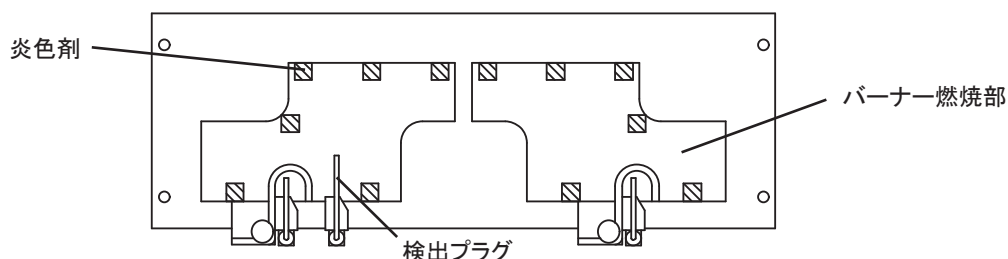
(2) 耐熱ガラスを外します。(18ページを参照してください。)

(3) 擬木をD、C、B、Aの順番に外します。

(4) 古い炎色剤を取り除きバーナー燃焼部を掃除機で掃除後、新しい炎色剤をセットします。

(5) 交換が終わったら、擬木、耐熱ガラスをもとどおりにセットし、フタを閉めます。

※「特に注意していただきたいこと」炎色剤について(7ページ)の項も参照してください。



●使用する炎色剤は12個です。それ以上使用しない。

★不完全燃焼や故障の原因になります。

●炎色剤はアルカリ性ですので交換するときは乾いた手で行い、交換後は手を洗う。

●炎色剤や擬木が検出プラグに触れないようにする。

●炎色剤のお求めは、お買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。

■ おき火用ランプ点灯の確認

●ランプは2個使用していますが切れるとおき火が赤く光りませんのでランプ交換をしてください。

●ランプの交換は2個同時に交換することをお勧めします。

●使用しているランプは定格125V・20W口金E17/20です。

■ ランプの交換

(1) フタを手前に引き、取り外します。

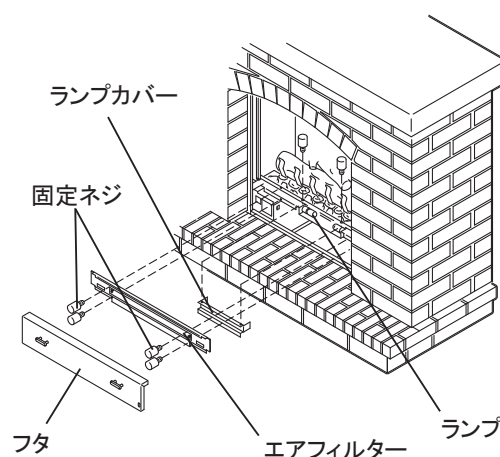
(2) 耐熱ガラスを外します。(18ページ参照)

(3) エアフィルターを止めているネジ4本を外し、エアフィルターを取り外します。

(4) グリル下部のオレンジ色ガラス手前のネジ2本を外し、ランプカバーを取り外します。

(5) ランプを交換します。

(6) 取り外した部品をもとどおりに取り付け、フタを閉めます。



故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

■ 次のことをお調べください。

現 象	点検のポイント	参 照 ページ
運転しない。 (おき火ランプが点灯しない。)	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●家の配電盤のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●操作部の電源スイッチは「ON」になっていますか。	8 13
点火しない。 (おき火ランプが点灯する。)	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。 ●排気トップがふさがれていませんか。	13 ※ 12
使用中に消火する。	●空気吸込口等にほこりが詰っていませんか。 ●温風吹出し口が障害物でふさがれていませんか。 ●操作部の切タイマーが作動していませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。 ●排気トップがふさがれていませんか。	17 17 15 ※ 12
よく暖まらない。	●能力切換は適切ですか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●ガス栓は全開になっていますか。 ●機器前方60cm以内に物が置いてありませんか。	13 3
炎の色が赤くならない。	●炎色剤がバーナー燃焼部に正しくセットされていますか。 ●炎色剤は古くなっていませんか。	20 20
おき火が赤くならない。	●おき火用ランプが切れていませんか。	20

※ お買い上げの販売店にご連絡してください。

故障かな？と思ったら

■ こんなときは故障ではありません

現 象	原 因 と 対 策
点火したとき「ポッ」という音がする。	● 点火音で故障ではありません。
点火・消火後「コッコッ」というキシミ音がする。	● 機器内部の部品が加熱や冷却されたときに、膨張・収縮をしたときの音で故障ではありません。
初めて使用するときやしばらく使用しなかったときなど、煙や臭いがでる。	● 機器内部に付着した油やほこり、耐熱塗料が焼けるためです。しばらくお部屋の換気をしながらご使用ください。
消火してもすぐ対流ファンが止まらない。	● 機器内部の温度を下げるためです。機器が冷えると自動的に止まります。
使用中や消火直後に電源スイッチを切ってしまう、すぐに再通電したが点火しない。	● 安全装置が作動すると点火しません。しばらく機器が冷えるのを待ってから使用してください。
運転中に「ブザー」が鳴る。	● この機器は自動消火タイマー機能があり連続使用できないようになっており、消火する3分前より3回ブザーで消火時期をお知らせします。 ● 一度消火し再運転をしてください。
点火後、一定時間（切タイマーセット時間）が経過するとブザーが鳴り消火する。 （「UP」点滅表示）	● 設定時間が経過すると消火する「切タイマー」が作動したためです。故障ではありません。 ● 運転スイッチを押し表示を解除し、再運転をしてください。
お部屋が乾燥する。	● 燃焼排気を屋外へ出す方式ですから、お部屋が乾燥する場合があります。特にお部屋の乾燥がひどいときは市販の加湿器を使用してください。
排気トップから白い蒸気がでる。	● 特に寒い日は水蒸気が白くみえますが異常ではありません。

- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。
使用中に消火したら安全装置が作動していないか調べてください。

■ 安全装置作動後の処置

- 24ページ「安全装置が作動したときの処置」の原因と処置の項をお読みになり点検後再運転操作をしてください。
- 再運転操作をしてもたびたび同じように作動を繰り返すような場合は使用を中止し、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。

■ 安全装置作動表示の解除のしかた。

運転スイッチを押します。

- エラー「番号」の点滅表示が切タイマー時間表示に戻ります。
- 再運転操作にそなえて待機します。

■ 次の表示は故障です。

- エラー番号「31」「62」「71」「72」「73」が点滅表示する。
- 再運転操作をしても同じエラー番号が繰り返し表示される場合は使用を中止し、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。

■ 次の表示は故障ではありません。

切タイマーの時間経過のお知らせ表示

- エラー番号「UP」が点滅する。
- 「操作のしかた」切タイマーについて(15ページ)をお読みになり再運転をしてください。

運転中に停電したことのお知らせ表示

- エラー番号「00」が点滅表示する。
- 「操作のしかた」停電について(16ページ)の項をお読みになり再確認をしてください。



警告

- 不完全な処置は事故のもとになります。絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
- ★不備があると火災・感電などの原因になります。
- この他に異常を感じられたときは使用を中止して、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置

■ 安全装置の作動

表 示	●エラーコード[11] 点滅	●エラーコード[12] 点滅
異常ランプ	—	—
はたらき	＜立消え安全装置＞ 不着火 ●点火ミスのとき生ガスの放出を防止する。	＜立消え安全装置＞ 失火 ●使用中に炎が消えたとき運転を停止する。
原 因	●ガス栓が開いていない。 ●ガス配管の中に空気が入っていた。	●ガス栓が全開になっていない。 ●使用中にガスの供給がなくなった。 ●検出プラグの異常で炎を検知できなくなった。
処 置	●点検後、再点火をしてください。	●点検後、再点火をしてください。

表 示	●エラーコード[14] 点滅	●エラーコード[05] 点滅
異常ランプ	—	—
はたらき	＜過熱防止装置＞ ●使用中機器が異常に過熱したとき消火する。	＜ガラス外れ検知装置＞ ●点火操作しても点火しない。
原 因	●空気吸込口、温風吹出し口がふさがれている。 ●機器の前方に障害物があり温風が再循環し、吸気温度が上がるため。	●耐熱ガラスを装着していない。
処 置	●機器が十分に冷えてから、障害物を取り除き、再点火してください。	●耐熱ガラスを装着し、再点火してください。

表 示	●エラーコード[21] 点滅	●エラーコード[05] 点滅
異常ランプ	—	●点灯
はたらき	＜風圧感知装置＞ ●排気ファンの風圧を検知しないと消火する。	＜排気筒外れ検知装置＞ ●点火操作しても点火しない。
原 因	●排気トップがふさがれている。	●排気筒が外れている。
処 置	●排気トップの異物を取り除き、再点火してください。	●お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご連絡ください。

アフターサービスについて

■ サービスを依頼されるときは

まず、21ページの「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1. 氏名、住所、電話番号、道順(付近の目印等)
2. 品名・・・DU520
3. 現象・・・できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

■ 保証書について

- 取扱説明書の28ページが保証書になっています。必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みののち、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

■ 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のため必要な部品)の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

■ 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ移転される場合は、調整、改造の必要があります。
転居先のガス種を確認のうえお買い上げの販売店、転居先のガス事業者にご相談し調整してご使用ください。ただし、ガスの種類によって調整できない場合があります。
また、日本国以外では使用できません。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事に専門の資格が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご連絡ください。
- 転居、移設に伴う調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

■ アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にお問い合わせください。

長期間使用しない場合

●暖房シーズンが終って、次のシーズンまで長期間使用しない場合は、次の操作をしてください。

1. ガス栓を閉めます。
2. 電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントより抜きます。
3. 17～19ページの「温風吹出し口・空気吸込口のお手入れ」「外装・耐熱ガラスのお手入れ」「内装のお手入れ」を行ってください。
4. 古い炎色剤を取り除きバーナー燃焼部を掃除機で掃除し、炎色剤はセットしないでください。

仕様・寸法図

■ 仕様

品 名		DANROX520	
型 式 名		DU520	
種 類	燃焼方法	表面燃 焼 式	
	給排気方式	強 制 排 気 式	
	放熱方式	強 制 対 流 式	
点火方式		連続放電点火式	
能力切換		「強」「弱」2段切換え	
暖房の めやす	木 造	9畳(15.0m ²)まで	
	コンクリート	12畳(20.0m ²)まで	
外形寸法 (mm)		高さ890×幅840×奥行280	
質量(本体)		57kg	
電気関係	電 源	AC100V (50Hz/60Hz)	
	消費電力	110W	
	電源コード長	0.5m	
安 全 装 置		・過熱防止装置 ・立消え安全装置 ・消し忘れ防止装置 ・爆発着火防止装置 ・冷風防止装置・ガラス外れ検知装置 ・排気筒外れ検知装置・風圧感知装置	
排 気 筒	壁貫通部穴径		Φ110～Φ120mm
	排気延長最大長さ		最大10m4曲り
	排気筒トップ	壁 厚	呼び100・・・100～150mm 呼び150・・・150～200mm 呼び200・・・200～300mm
ガ ス 接 続		ガス用フレキ管(15A・R1/2)(機器本体に接続されています。)	
付 属 部 品		・標準据付部品一式・取扱説明書(保証書付)、工事説明書 ・標準ガス検漏器	

使用ガス 使用ガスグループ		一時間当たり標準ガス消費量
都 市 ガ ス	13A	5.23kW
	12A	4.88kW

使用ガス 使用ガスグループ	一時間当たり標準ガス消費量
LPガス	4.76kW

※本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

※ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

※暖房のめやす

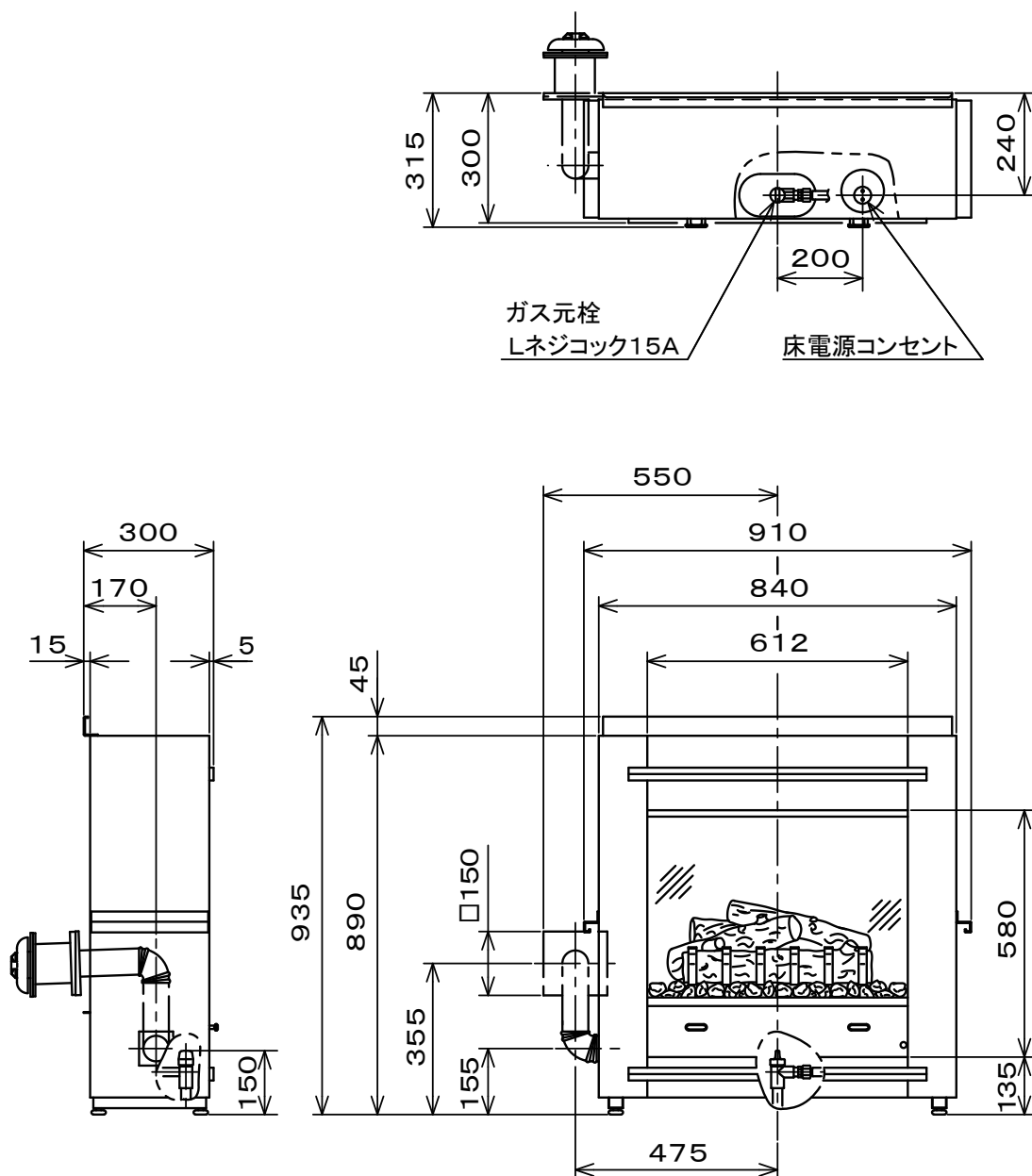
①ガス暖炉(ガスストーブ)の暖房のめやすは、室内外温度差15℃の「温暖地」(東京、大阪など)を基準にしています。

②「木造」とは、木造戸建住宅、「コンクリート」とは、コンクリート集合住宅を指します。いずれも一重窓で断熱材なしの建物です。断熱材が施してある場合は約1.2倍の広さまでがめやすとなります。

(一般社団法人 日本ガス石油機器工業会の自主基準によります。)

仕様・寸法図

■ 寸法図



保 証 書

品 名	DANROX520
型 式	DU520

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、お客様の正常なご使用状況において、万一故障した場合に、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、機器本体を対象とします。
- 万一故障の場合は、お買い上げの販売店へお申し出下さい。原則として、出張修理いたします。
なお離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示下さい。
- 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
 - 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
 - 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
 - 器具を調整、改造された場合の不具合
 - お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
 - 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
 - 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
 - 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
 - 電気の供給トラブル等に起因する不具合
 - 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことにより起因する不具合
 - 本保証書を紛失された場合
- 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはへお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan

株式会社 **ダンロックス** 〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2丁目1番14号 TEL:03(3707)5631

■ お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年	月	日
--------	---	---	---

販 売 店		扱 者 印	
住 所			
電 話 番 号			

修理記録

この機器本体の修理記録は、機器本体内の修理記録表に記録します。

■ お客さまへ

- この保証書をお受け取りになるときに、お買い上げ日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

MEMO

MEMO

販 売 者

株式会社 **ダンロックス**

本 社
大阪営業所

〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-1-14
〒565-0832 大阪府吹田市五月が丘南9-8
ベルビュー五月ヶ丘BF

TEL:03(3707)5631
TEL:06(6337)8651

製 造 者

株式会社 **世田谷製作所**

〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-1-14

TEL:03(3707)5531